

SanRex

LEADING THE NEW POWER ELECTRONICS ▶▶

90th

ANNIVERSARY

第90期 株主通信 2023.04.01 — 2024.03.31

好調な受注により、大幅な増収・増益を遂げました。

平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当期は、当社グループが推進してきた中期経営計画「CG23」の最終年度でありましたが、好調な受注が寄与し、特に電源機器事業において大型案件が大幅な増収・増益に貢献しました。また、新エネルギー分野や環境分野の製品開発などの重点施策を着実に推進し、多くの成果を上げました。当社グループは、これらの成果を活かし、新中期経営計画「CF26」を始動しました。

新中期経営計画「CF26」は、「当社のビジョンである『Global Power Solution Partner』の実現に向けた経営改革の3年」と位置づけ、戦略的投資と無形資産への投資により事業成長と収益性向上を目指してまいります。

株主の皆様には、一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長 吉村 元



第90期 ダイジェスト

Operating Summary



半 導 体



電源機器

中国景況感の悪化、顧客の在庫調整の継続などから下期の販売が減速。価格改定や為替差益による増益要因はあったものの減収および人件費、減価償却費の増加により減益。

パワーコンディショナーの評価用大型電源の受注や表面処理用電源の需要増加などにより増収。増収ならびに販売構成の変化により限界利益率が改善。

	第88期		第89期		第90期		第91期
	中期経営計画	実績	中期経営計画	実績	中期経営計画	実績	予想
売上高	218 億円	226 億円	240 億円	280 億円	260 億円	310 億円	288 億円
半導体事業	63 億円	77 億円	69 億円	81 億円	74 億円	79 億円	77 億円
電源機器事業	155 億円	148 億円	171 億円	199 億円	186 億円	231 億円	211 億円
営業利益	8 億円	13 億円	13 億円	16 億円	19 億円	34 億円	14 億円
半導体事業	2 億円	7 億円	3 億円	5 億円	4 億円	2 億円	0 円
電源機器事業	6 億円	5 億円	10 億円	11 億円	15 億円	31 億円	14 億円
経常利益	8 億円	13 億円	13 億円	16 億円	19 億円	34 億円	14 億円
親会社株主に帰属する当期純利益	5 億円	11 億円	9 億円	12 億円	13 億円	29 億円	9 億円
1株当たり当期純利益	39.15 円	83.30 円	64.07 円	95.33 円	92.54 円	222.19 円	73.68 円
自己資本利益率 (ROE)	2.8 %	5.9 %	4.4 %	6.1 %	6.1 %	13.0 %	4.1 %

セグメント別売上高構成比(外円)



半 導 体 事 業

25.5%



電源機器事業

74.5%



第90期

地域別売上高構成比(内円)

国 内

77.1%

中

国

11.4%

ア ジ ア
(中国除く)

6.5%

北 米

3.0%

その他

2.0%

Our Vision

ありたい姿

顧客の声を聴き、ソリューションの期待に応えるパートナーであり続けること

Global Power Solution Partner

私たちが長期で目指す姿

4つの具体的なテーマ

Technology

創業以来の強みのパワーエレクトロニクス関連技術は世界トップレベルにまで磨かれている

私たちは、技術を核とした会社です。独自の技術を研鑽し続けることで、パワーエレクトロニクス分野において世界トップクラスの技術を有する企業集団になることを目指します。

Global

目線はグローバル。
全地球規模で事業を展開している

これまで私たちは、日本国内を中心に事業展開してきました。今後は、世界に目を向け、グローバルな視点や規模で私たちの技術やサービスを展開し、社会の課題を解決していく企業集団を目指します。

Solution

パワエレ関連技術を武器にお客様の困りごとを徹底的に掘り起こし解決している

これまで私たちは、お客様からいただいた課題を技術で解決することで成長してきました。今後はいただいた課題にとどまらず、さらに深い所を自ら突き詰めていくことで、お客様のパートナーとなるように進化していきます。

Trust

誠実さと品質に対し抜群の信頼感を社会から得ている

私たちは、「誠実さ」と「品質」を重視しています。この2つのテーマを基にお客様をはじめ、社会全体から信用される企業集団を目指します。

経営理念
企業の根本となる活動方針

パーパス
存在意義・志

「行動憲章」
何を大切に行動するのか

ビジョン
長期のありたい姿

中期経営計画
ビジョンの実現に向けた中期的戦略

社会課題

マテリアリティ

中期経営計画重点施策

関連するSDGs

環境問題への対応

●水素・新エネルギーへの期待
●環境負荷の低減
●気候変動による自然災害増

デジタルシフトへの対応

●AIやIoTの活用
●通信インフラの進展
●ロボット化

急激な都市化

●新興国の経済発展と人口増
●強靱なインフラ整備

人口構造の変化

●日本の労働人口減少
●新しい働き方への転換
●高齢社会

脱炭素社会、
環境保護に貢献

インフラ整備と
産業発展に貢献

安心・安全の提供と
サービス向上

モノづくりの強化

カーボンニュートラルに貢献できる製品開発、
SiC製品売上高比率10%へ

グローバル視点で新規分野・新規エリアに進出

QCDの向上と顧客への付加価値の提供

品質管理強化、設計の標準化、生産自動化の推進

生産活動における
環境負荷軽減

ダイバーシティの
推進と人材の活躍

事業継続マネジメント
(BCM)の強化

環境対応設備投資、CO₂削減、省エネの追求

多様な価値創造人材の育成、女性管理職比率向上、
1人当たりの売上高・営業利益改善

事業継続計画の見直し、
グローバルサプライチェーンの改善

7 気候変動
13 環境保護
14 海洋資源
9 産業・インフラ
11 持続可能な都市
13 気候変動
12 持続可能な消費
5 多様な人材の
活躍
8 持続可能な
産業・インフラ
9 産業・インフラ
11 持続可能な都市
17 公正な社会

新たな中期経営計画をスタートしました。

前中期経営計画の振り返り

前中期経営計画では、業績目標を全て達成しました。特に、当社独自の技術を駆使した製品が貢献し、売上高は当初計画を大幅に上回り、営業利益は、材料費増加分の価格転嫁や当社の技術を駆使した付加価値を提供することにより、大幅に改善できました。また、自己資本利益率（ROE）も大幅に向上しました。今後も引き続き、技術開発と付加価値の向上に注力していきます。

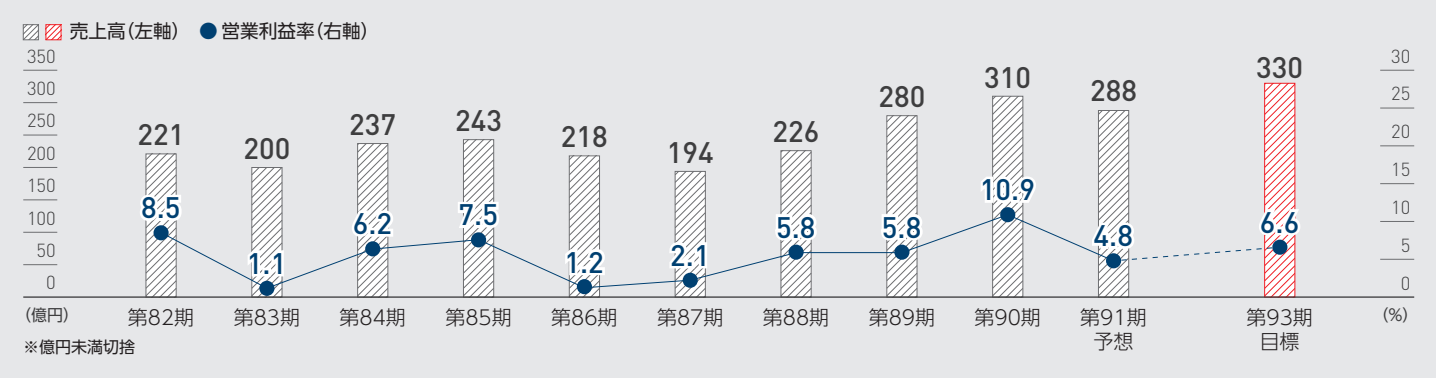
	前中計目標	第90期実績
売上高	260億円	310億円
営業利益	19億円	34億円
営業利益率	7.3%	11.0%
親会社株主に帰属する 当期純利益	13億円	29億円
自己資本利益率（ROE）	6.1%	13.0%

新中期経営計画

CF26 Create the Future 2026

三社電機グループは、第91期を初年度とする3か年の中期経営計画（第91期～第93期）を策定しました。本中期経営計画は、「Create the Future (CF26)」をスローガンにさらなる取り組みを進める計画です。具体的には、新中期経営計画を「『Global Power Solution Partner』の実現に向けた経営改革の3年」と位置づけ、戦略的投資と無形資産への投資により事業成長と収益性向上を目指し、事業戦略、サステナビリティ戦略、財務戦略、IR活動の強化、コーポレート・ガバナンスの強化を進める計画です。

主要数値目標 (第93期)			
売上高	営業利益	営業利益率	1株当たり配当金と配当性向 1株当たりの年間配当金額を配当性向30% もしくは40円のいずれか高い方とする
330億円	22億円	6.6%	



新中期経営計画の3年間での基本方針

「ROE10%以上」の実現のため、中期経営計画を「Global Power Solution Partnerの実現に向けた経営改革の3年」と位置づけ、戦略的投資と無形資産への投資により事業成長と収益性向上を目指します。

事業戦略

●カーボンニュートラルに貢献する製品開発
●高性能デバイスで省エネと電力の安定供給に貢献
●顧客の付加価値を向上させるソリューション提供

財務戦略

●投下資本を最大限に活用し、株主資本コストを超えるROEを目指す
●収益性と投下資本回転率を改善し、総資産営業利益率(ROA)の向上を図る
●株主還元の充実

サステナビリティ戦略

●生産活動における環境負荷の軽減
●自走型組織を目指し、活力ある風土づくり
●事業継続マネジメント(BCM)の強化

コーポレート・ガバナンス

●取締役会の多様性確保、IR活動の強化(情報開示、英文開示の充実)

株主還元

株主の皆様への利益還元を最も重要な経営課題のひとつとして位置づけております。そのため、安定的かつ継続的な配当を実施することを基本方針として掲げており、1株当たりの年間配当金は配当性向30%、もしくは40円のいずれか高い方いたします。

また、事業活動により得られた利益は、主に内部留保資金として確保し、事業基盤の強化や成長のための投資に有効に活用してまいります。

当期の期末配当金につきましては、1株当たり40円とさせていただき、中間配当10円と合わせて年間配当金は50円となります。

1株当たり配当金

※第86期の配当性向については、親会社株主に帰属する当期純損失であるため記載しておりません。

■ 中間 ■ 年間 (円) ● 年間配当性向 (%)

創業90周年記念配当
5円を含みます

28.0
10.0
30.0
13.0
8.0
42.3
15.0
5.0
25.0
8.0
30.0
31.5
8.0
50.0
22.5
10.0
40.0
54.3
10.0
50.0
40.0
54.3

第85期 第86期 第87期 第88期 第89期 第90期 第91期

≡ 第90期の主なトピックス ≡



サイリスタ式電力調整器

「CALPOTE (カルポット) 単相シリーズ UG1」の販売開始

CO₂削減のための電気炉への転換が進み、電力調整器需要が増加。CALPOTE単相シリーズUG1は従来品と互換性を保ちつつ、表示パネルの標準搭載や通信機能の強化など機能改良を施し、幅広い業界のニーズに対応しています。



「2023年度省エネ大賞」において

「省エネルギーセンター会長賞」を受賞

岡山工場の「クリーンルームの先進的な省エネルギー取り組み」で、2023年度省エネ大賞（主催 一般財団法人省エネルギーセンター、後援 経済産業省）の省エネ事例部門において省エネルギーセンター会長賞を受賞しました。

エネルギーソリューションを結集した
エンジニアリング企業

「EMソリューションズ(株)」を設立しました。

日東工業株式会社、株式会社FAプロダクツ、徳倉建設株式会社と当社の4社のノウハウを集結し、再生エネルギーのコンサルティングから開発、施工、販売までワンストップでサービスを提供する合併会社を設立し、2024年3月1日から事業を開始しました。

EMソリューションズ株式会社

株主の皆様の
声をお聞かせください

当社では、株主の皆様の声をお聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。
お手数ではございますが、アンケートへのご協力をお願いいたします。

下記URLにアクセスいただき、アクセスキー入力後に表示される
アンケートサイトにてご回答ください。

<https://koekiku.jp>



ご回答いただいた方の中から抽選で薄謝（ギフト券500円分）を
進呈させていただきます。

本アンケートは、株式会社プロネクサスの提供する「コエキク」サービスにより実施いたします。
アンケートのお問い合わせ「コエキク事務局」 koekiku@pronexus.co.jp



！ 株主の皆様へご送付しておりました「中間株主通信」につきましては、当社ウェブサイトの内容と重複していることに加え、地球環境等を配慮した省資源化の観点から第91期（2025年3月期）より発行を廃止することといたしました。何卒ご理解くださいますよう、お願い申し上げます。

各詳細につきましては、
当社ウェブサイトをご覧ください

「2023年度 全上場企業ホームページ充実度ランキング（日興アイ・アール(株)主催）」において「スタンダード市場部門 最優秀サイト」を受賞しました。



企業情報



会社概要／ごあいさつ／経営理念・パーパス
会社沿革／事業について
社名・ブランド／事業所一覧／工場紹介
私たちの強み／統合報告書



投資家情報



トップメッセージ／事業早わかり／中期経営計画
／役員紹介／コーポレート・ガバナンス／業績・財務
／IRニュース／IRカレンダー／IRライブラリー／
株主について／株価情報／情報開示方針／電子
公告／よくあるご質問／IRメール配信／免責事項



サステナビリティ



お客様とともに／お取引先様とともに
地球とともに／社会とともに
社員とともに／統合報告書
環境・エネルギーソリューションのご案内



株式会社 三社電機製作所

〒533-0031 大阪市東淀川区西淡路三丁目1番56号
TEL 06-6321-0321 FAX 06-6321-8621

